

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

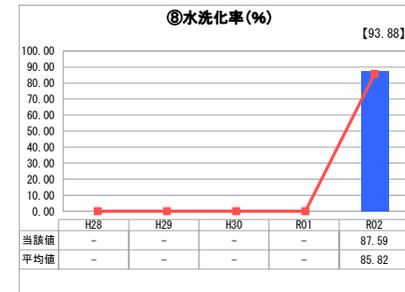
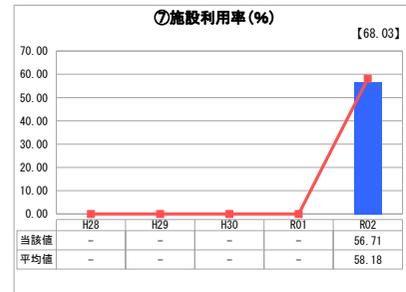
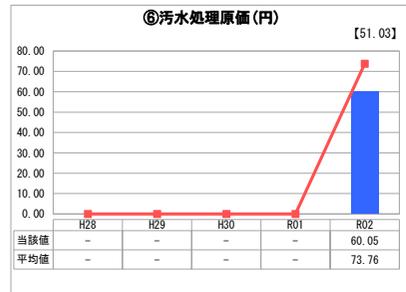
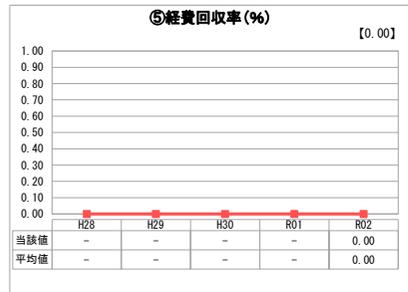
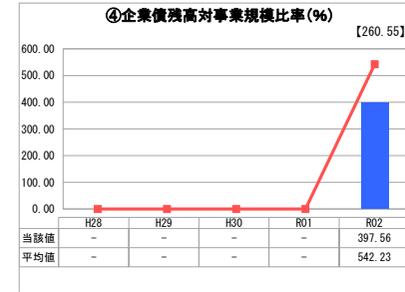
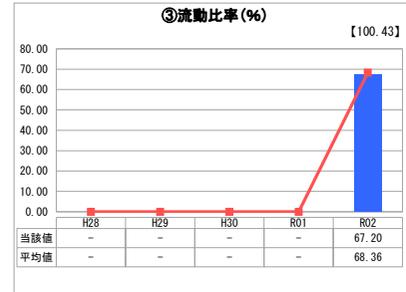
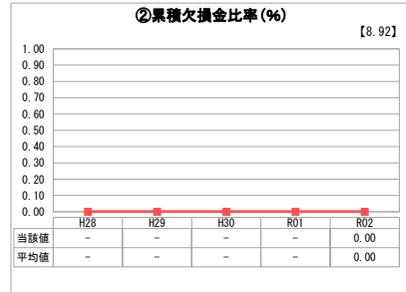
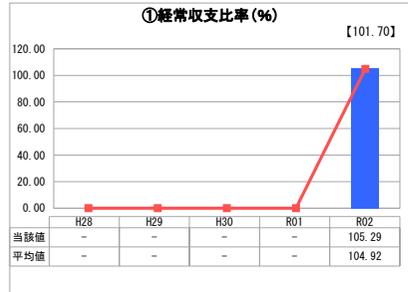
岐阜県

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	流域下水道	E2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家賃料金(円)
-	73.97	54.44	99.82	0

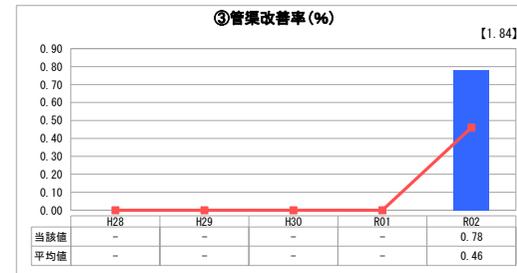
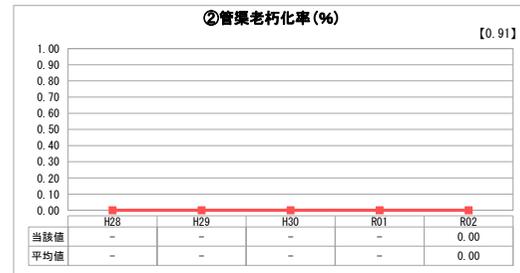
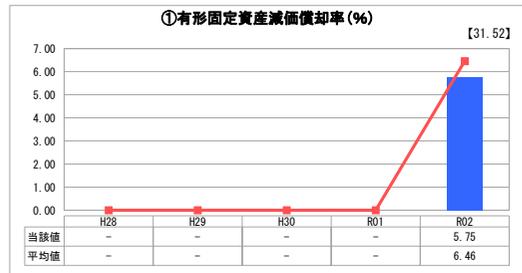
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
2,016,868	10,621.29	189.89
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
435,909	118.19	3,688.21

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

● 経常収支比率  
単年度収支で100%を超えており、引き続き安定した経営に努めていきます。

● 流動比率  
『流動比率』については、100%未満ですが、これは流動負債に建設改良費等に充てられた企業債が含まれており、これらの原資を流域関連市町の負担金により回収する予定であり、資金不足が発生しているものではありません。

また、『企業債残高対事業規模比率』については、類似団体に比べ低い状況であり、流域関連市町と地方債償還金の負担方法を協議し、流入汚水量に基づいて計画的に負担金徴収しているところです。引き続き、計画に基づいて、その確実な履行に努めていきます。

● 汚水処理原価  
類似団体に比べ低い値ではありますが、人口減少等の影響により収入減が想定されますので、より効率的な運営を図っていきます。

● 施設利用率  
処理水量は年々増加しています。水処理施設設備は概成しましたが、今後も適切な処理機能の維持に努めていきます。

● 水洗化率  
関連市町が下水道整備を実施し、利用者が流域下水道に接続することにより、毎年、水洗化率は増加しています。今後も関連市町と連携して水洗化率向上に取り組んでいきます。

### 2. 老朽化の状況について

● 有形固定資産減価償却率  
現時点で資産の老朽化は進んでいませんが、平成3年4月に供用しており、供用開始から30年を経過したところであり、引き続き、計画的な施設の更新・長寿命化を進めていきます。

● 管渠改善率  
引き続き定期的な点検により、要対策箇所での管更生工事等を行うなど施設の維持管理を図っていきます。

## 全体総括

当流域下水道事業では、関連市町からの負担金により経営しています。流入汚水量に合わせた施設整備を実施し、効率的な管理運営等による経費節減を図り、必要に応じて負担金単価を見直すことで、持続的・安定的な経営に努めていきます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。